



2021年7月6日

各位

会社名 シリコンスタジオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 梶谷 眞一郎
(コード: 3907、東証マザーズ)
問合せ先 コーポレートサービス本部長 佐々木 雄一
(TEL. 03-5488-7070)

受注損失引当金繰入額の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月期第2四半期会計期間（2021年3月1日から2021年5月31日）において、下記のとおり受注損失引当金繰入額を計上いたしましたのでお知らせいたします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年1月15日付で開示した2021年11月期（2020年12月1日～2021年11月30日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 受注損失引当金繰入額（営業損失）の計上の内容

当社子会社において2次下請けとして受託したゲームアセット開発案件の第2フェーズにおいて、3月末で当社子会社における制作作業を完了いたしました。本案件は、当社子会社が1次下請け業者から受託した案件ではありますが、当社ではプロジェクト進行の過程で契約範囲外の成果物制作のオーダーがあったものと認識しております。この追加オーダー分につきましては、相手先に対し追加費用の請求をおこなっているものの、相手先は交渉の場につく気配を示さないことから、第1四半期において回収可能性等を勘案し受注損失引当金繰入額を計上しております。その後、当第2四半期において相手先から本案件の第2フェーズの契約について契約解除の通知があったため回収可能性について再検討をおこなった結果、相手先に検収の意思がなく売上としての回収可能性等を勘案し受注損失引当金繰入額を75百万円追加計上いたしました。

2. 2021年11月期 連結業績予想の修正（2020年12月1日～2021年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,350	110	110	70	23.68
今回修正予想 (B)	4,170	△126	△102	△68	△23.85
増減額 (B-A)	△180	△236	△212	△138	-
増減率 (%)	△4.1	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2020年11月期)	4,134	73	77	16	5.72

3. 修正の理由

(1) 売上高の修正について

開発推進・支援事業の売上高は、非エンターテインメント領域における受託開発案件の獲得が想定を下回る見通しである事等が影響し、前回発表予想時より 87 百万円減少し 2,430 百万円と予想しております。

人材事業の売上高は、即戦力ニーズが高まり採用基準が厳しくなっている事等が影響し、前回発表予想時より 70 百万円減少し 1,733 百万円と予想しております。

その他の売上は、前回発表予想時より 23 百万円減少し 7 百万円と予想しております。

以上の結果、売上高は 4,170 百万円と予想しております。

(2) 利益面の修正について

開発推進・支援事業のセグメント利益は、売上高の修正に加え、子会社にて受託したゲームアセット開発案件にて受注損失引当金 166 百万円を計上したことにより、前回発表予想時より 226 百万円減少し△26 百万円（△は損失）と予想しております。

人材事業のセグメント利益は、売上高の修正に伴い前回発表予想時より 65 百万円減少し 330 百万円と予想しております。

その他の利益は、前回発表予想時より 2 百万円減少し 0 百万円と予想しております。

全社費用は、前回発表予想時より 57 百万円減少し 430 百万円と予想しております。

以上の結果、営業損失は 126 百万円、経常損失は 102 百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は 68 百万円と予想しております。

4. 今後の見通しについて

ステークホルダーの皆さまにご心配をおかけしている、当社子会社において受託したゲームアセット開発案件につきましては、3月末までに開発を終えており今後引当金を追加計上するリスクは僅少と考えております。今後の対応につきましては検討中です。

※ 上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、予想と異なる可能性があります。

以上